※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　芸術科

教科	芸術科	科目	（学）実用書道	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・前半は、硬筆における楷書の基本や行書の基本を学び、後半は筆ペンを中心とした毛筆の基本を学び、硬筆とは違う線の書き方などを身につける学習を行います。
・硬筆においても、毛筆においても身近な作品制作を通して、日常生活の中の様々な場面に対応できる書写能力や表現能力を高めていきます。
・評価方法については、各単元・毎授業での取り組み方を観察、各単元・授業毎の成果物や作品、制作カードを通して完成までの課程や理解度などを評価します。

2　学習の到達目標

実用的な書道の幅広い諸活動を通して、日常生活の中の様々な場面に対応する書写能力、表現能力を高めます。

(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにします。

(2) 書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにします。

(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養います。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現方法や形式、多様性などについて幅広く理解している。 ・書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけ、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想して表 現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	硬筆	○楷書の学習 ・基本点画 ・部首・部分と文字の構成 ・字形を整える	[共通事項] a:知識 楷書における美しい文字の形成を客観的に理解している。 b:基本的な点画や部首、字形を適切に理解し、表現できる。 c:楷書の字形の整え方や文字の構成について関心をもち、主体的に楷書の学習活動に取り組もうとしている。	・ワークシート ・小テスト	・成果物	・観察 ・ワークシート
		○平仮名の学習 ・平仮名の字源 ・平仮名の書き方と特性による分類 ・平仮名、カタカナの書き方	[共通事項] a:知識 平仮名の字源を理解し、美しい文字の形成を客観的に理解している。 b:平仮名の特性ごとの書き方を適切に理解し、表現できる。 c:平仮名や片仮名の字形の整え方や文字の構成について関心をもち、主体的に仮名の学習活動に取り組もうとしている。	・鑑賞 ・ワークシート ・小テスト	・成果物	・観察
		○宛名書き ・季節の便りの種類 ・ハガキの宛名	[共通事項] a:知識 季節の便りについて理解し、宛名書きに関する知識を理解している。 a:技能 宛名書きに関する表現の技能を身につけている。 b:宛名書きについて構想し工夫している。 c:主体的に宛名書きについて取り組もうとしている。	・鑑賞 ・制作カード ・小テスト	・成果物	・ふりかえり
		○行書の学習 ・行書の基本用筆 ・基本点画の連続と省略 ・部首・部分の構成	[共通事項] a:知識 行書における美しい文字の形成を客観的に理解している。 b:行書の基本的な点画や部首、字形を適切に理解し、表現できる。 c:行書の字形の整え方や文字の構成について関心をもち、主体的に楷書の学習活動に取り組もうとしている。	・ワークシート ・小テスト	・成果物	・観察 ・ふりかえり
		○筆ペン講座 ・筆ペンの扱い方 ・楷書の基本用筆 ・行書の基本用筆	[共通事項] a:知識 正しい筆ペンの構え方や扱い方を理解している。 a:技能 正しい筆ペンの構え方で筆ペンを扱うことができる。 b:筆ペンにおける楷書や行書の基本用筆を理解し、表現できる。 c:筆ペンにおける楷書や行書の文字の構成について関心をもち、主体的に筆ペンにおける学習活動に取り組もうとしている。	・ワークシート	・成果物	・観察 ・ふりかえり

※令和４年度以降入学生用

二学期	作品制作	○印づくり ・名印3種類 （発泡ｽﾁﾛｰﾙ×2、 消しゴム×1）	［共通事項］ a:知識 印による表現効果について理解している。 a:技能 印の素材を理解し、印を作成している。 b:印の素材となる文字の形成を理解し、印面における構成について構想・工夫している。 c:印の良さやその効果について読み取り、印作成に主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート	・成果物	・観察 ・ふりかえり
		○絵手紙技法 ・暑中見舞い ・PR 作品	［共通事項］ a:知識 絵手紙における線の描き方、彩色方法を理解している。 a:技能 絵手紙における線の描き方、彩色方法を理解し、表現できる。 b:作品構想の意図を理解し、作品草稿について構想している。 c:絵手紙における表現方法について関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・制作カード	・成果物 （暑中見舞い） （PR 作品）	・観察 ・ふりかえり
	硬筆	○文学作品を書く ・コンクールに出品する	［共通事項］ a:知識 美しい文字の形成や、漢字と仮名の関係を理解している。 a:技能 美しい文字の形成や書き方を理解したうえで、紙面に合わせた表現をすることができた。 b:紙面に合わせた表現を構想し、工夫している。 c:主体的に文学作品の制作について取り組もうとしている。	・ワークシート	・成果物	・観察 ・ふりかえり ・相互批評
三学期	生活の書	○表札制作	［共通事項］ a:知識 表札の完成までの手順を理解している。 a:技能 彫り方の手順を理解し、手順通りに彫ることができる。 b:出来上がりの表札を予想し、草稿を構想している。 c:表札の制作について関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート	・成果物	・観察 ・ふりかえり
		○点と線による作品制作 ・モダンアート	［共通事項］ a:知識 点と線による文字形成を理解している。 b:点と線の組み合わせを理解し、文字の組み立てを構想している。 c:点と線の組み合わせについて関心をもち、作品を仕上げようと主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート	・成果物	・観察 ・ふりかえり

※令和４年度以降入学生用

三学期	生活の書	○形式的な手紙文 ・1年後の自分へ手紙を書く	［共通事項］ a：知識 形式的な手紙文の書き方を理解している。 b：形式的な手紙文の組み立て方を理解し、文章を構想している。 c：形式的な手紙文の組み立てについて関心をもち、手紙文を仕上げようと主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート	・成果物	・観察 ・ふりかえり

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度